

# 避難器具について（斜降式救助袋）



※斜降式は、設定する際に上下に分かれる必要があり、事前知識が必要です。

# 1.使用方法（上部側）

## 上部側（設置場所側）の動き



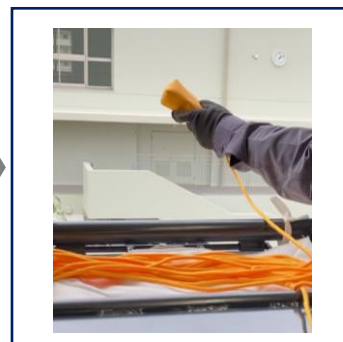
設置場所（常時）



開閉扉を**完全に**取り外す



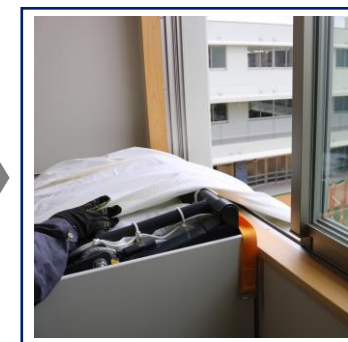
砂袋が一番上にある



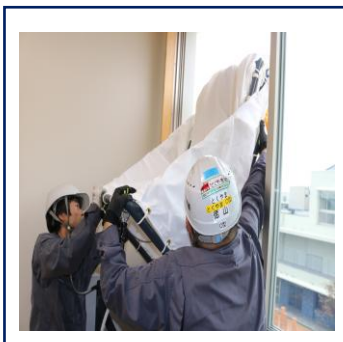
砂袋を**投下**する



下側の設定者と連携を図る  
※砂袋付きロープが**誘導ロープ**となる

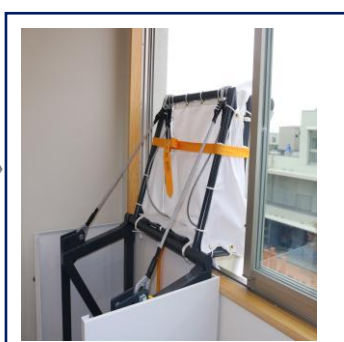


袋を避難階へ**降下**する



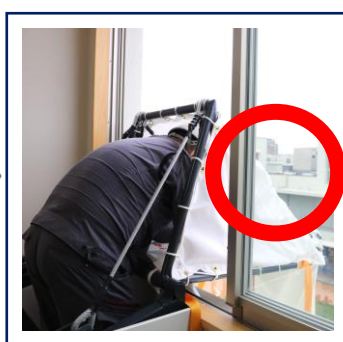
籠を出す

※器具愛護のため2名で実施しているが、1名でも出せる。



籠が出た状況

※器具愛護のため2名で実施しているが、1名でも出せる。



袋を展開する

※赤丸の部分を膨らます



展開した状況



上部の設定完了

※赤丸の部分は**階段（ステップ）**



上部の設定完了を  
避難階から見た様子

# 1.使用方法（避難階側）

## 下部側（避難階側）の動き



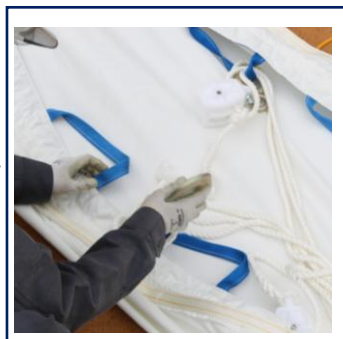
設置場所（フック）



開閉蓋を開放する



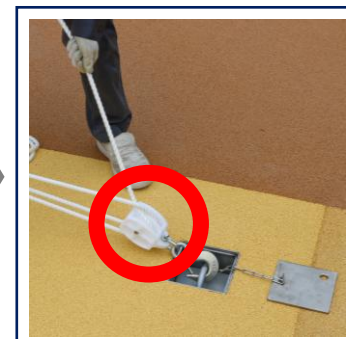
袋を展張する



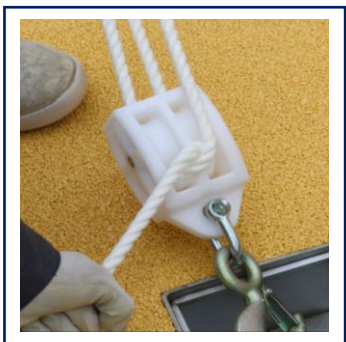
フックを取り出す



フックを取り付ける



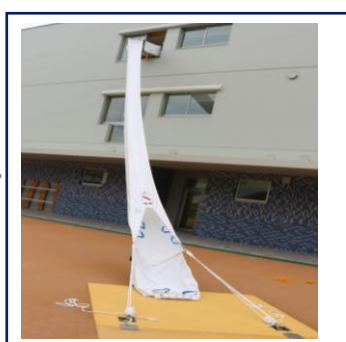
ロープを張る  
※滑車にかかっているロープの  
下側を通して引く



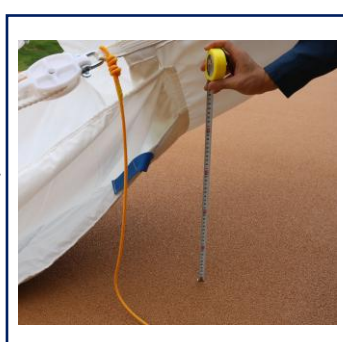
ロープを締める  
※展張の逆方向にロープを締める  
可能な限り、展張したロープが緩まない  
ようフック付近に余ったロープを括る



両側の設定完了後、  
ロープの張り具合を確認



設定完了



降下地点から50cm以内  
※消防法の定め



上部の合図で降下



脱出完了！

## 2. 模擬設定訓練

### 『設定開始』の合図で操作を始める



**!** 実際に現場想定で実施すると、慌てる心理も働き、ロープの通し方を間違えそうになる場面もありました



### 豆知識

救助袋のバンドロックは  
タンク車積載の三連梯子の  
取付け結着方法と同様です



# 3. 総括

## 消防検査の結果

隊員自らが降下を体感したことで、実感を伴う説得力のある指導が可能となりました。

一方で消防職員でも、焦りから操作を誤りそうになる場面もあり、**有事の際に学校関係者が適切に使用するためには継続的な訓練が必要**だという課題も明確になりました。

## 今後の展開

枚方予防課では、**避難器具（救助袋）を設置している管内の小中学校を対象に**、現地での特命検査と併せて学校関係者へ直接、避難器具の使用方法や維持管理についての注意事項等の指導を予定しています。

